

平成 27 年度富山県企業海外展開実態調査 調査票

富山県内企業の海外事業展開の状況を把握することにより、今後の国際経済交流施策の立案に役立てるため、各企業様の状況を伺っております。ご回答いただいた内容は、統計的に処理しますので、個別企業の情報が対外的に公表されることはありません。なお、問 2-1 で回答いただく海外拠点の概要を「富山県企業海外拠点リスト」に掲載することについてご了承いただいた企業様の情報は、該当部分のみ公表させていただきます。

I. 貴社の概要について

下記の設問に対してご記入、あるいは該当する項目の番号を選択し、「○」をお付けください。

(ふりがな) 貴社名	ご担当者	氏名	
		所属・ 役職	
		E-mail	
所在地	〒	電話番号	
		FAX 番号	
資本金	1. 1千万円以下 2. 1千万円超～5千万円以下 3. 5千万円超～1億円以下 4. 1億円超～3億円以下 5. 3億円超～5億円未満 6. 5億円以上		
本支店	1. 本社・本店（他の場所に事業所を有する） 2. 単独事業所（他の場所に事業所を有しない） 3. 支店・営業所・支所（本社所在地 _____ 都道府県）		
従業員数 (パート・アルバイト含む)	1. ～30人以下 2. 31～50人 3. 51～100人 4. 101～200人 5. 201～300人 6. 301人以上 (本社、支店等を含む全従業員数)		
売上高 (通年・直近のもの)	1. 1億円未満 2. 1～10億円未満 3. 10～30億円未満 4. 30～50億円未満 5. 50～100億円未満 6. 100億円以上		
海外売上高比率	1. 0～25% 2. 26～50% 3. 51～75% 4. 76～100% 5. 不明		
業種 (主なものに ○を1つ お付け下さい)	製造業	1. 食料品 2. 繊維・織物・アパレル 3. 木材・家具 4. パルプ・紙加工品 5. 印刷 6. 窯業・土石 7. 化学（医薬）・プラスチック 8. 金属製品 9. 一般機械 10. 電子部品デバイス 11. 電気機械 12. 輸送機械 13. 精密機械 14. その他製造業	
	非製造業	15. 運輸業 16. 建設業 17. 卸・小売 18. 金融保険業 19. 電気・ガス・熱供給業 20. 鉱業・採石・砂利採取業 21. 情報通信業 22. 不動産・物品賃貸業 23. 学術研究・専門・技術サービス業 24. 宿泊業・飲食サービス業 25. 生活関連サービス業・娯楽業 26. 教育学習支援業 27. 医療・福祉 28. 複合サービス業 29. その他サービス	

II. 海外拠点の設置状況等について

※本調査でいう海外拠点とは、海外に所在する現地法人、支店、営業所、駐在員事務所などを指します。

問 1 現在の海外拠点の設置状況をお答えください。該当する番号 1 つに ○ をお付けください。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 現在海外に拠点を有している | } → 問 2 へお進みください |
| 2. 現在海外に拠点の設置を予定・計画中である（1～2年を目処） | |
| 3. 近い将来、海外に拠点を設置したい（3年以降） | } → 問 3 へお進みください |
| 4. 過去に海外に拠点を有していたが今はない | |
| 5. 海外に拠点を有したことはない | } → 問 4 へお進みください |

問2【問1で「1. 現在海外に拠点を有している」と回答された方におたずねします。】

問2-1 現在行われている海外拠点での事業について、各事業の概要をお答えください。

※事業所数が多い場合は、お手数ですが本調査用紙をコピーしてご記入をお願いいたします。

また、別添にて提出していただいてもかまいません。

項目	記入例	事業所①	事業所②	事業所③
海外事業所名	(和文) 〇〇有限公司	(和文)	(和文)	(和文)
	(英文) ABCD. CO., LTD.	(英文)	(英文)	(英文)
設置形態	ア. 現地法人(独資) イ. 現地法人(合併) ウ. 支店・営業所 エ. 駐在員事務所 オ. その他	ア. 現地法人(独資) イ. 現地法人(合併) ウ. 支店・営業所 エ. 駐在員事務所 オ. その他	ア. 現地法人(独資) イ. 現地法人(合併) ウ. 支店・営業所 エ. 駐在員事務所 オ. その他	ア. 現地法人(独資) イ. 現地法人(合併) ウ. 支店・営業所 エ. 駐在員事務所 オ. その他
出資比率	100%	%	%	%
共同出資者	〇〇株式会社			
拠点設置国	中国			
都市名	(上海)	()	()	()
所在地	上海市〇〇			
工業団地名※	上海市〇〇開発区			
電話番号	86-111-1111			
F A X	86-111-1122			
代表 E-mail	abcde@xx. cn			
URL	http://xxx. com			
設立年月	1998年12月	西暦 年 月	西暦 年 月	西暦 年 月
資本金	〇〇〇万 US\$			
拠点機能 (該当するものにすべて○)	1. 生産・・・ 4. 研究開発・ 6. 調達・・・ 8. 設計・・・	1.生産 2.販売 3.市場開拓 4. 研究開発 5. メンテナンス 6. 調達 7. 企画 8. 設計 9. 統括・管理 10. その他	1.生産 2.販売 3.市場開拓 4. 研究開発 5. メンテナンス 6. 調達 7. 企画 8. 設計 9. 統括・管理 10. その他	1.生産 2.販売 3.市場開拓 4. 研究開発 5. メンテナンス 6. 調達 7. 企画 8. 設計 9. 統括・管理 10. その他
業種	プラスチック製造業			
事業内容	プラスチック成型			
従業員数 (うち日本からの派遣者)	100名 (5名)	名 (名)	名 (名)	名 (名)
代表者名 (職名)	富山 太郎 (董事長)	()	()	()
日本人代表者 名(職名)	立山 二郎 (総経理)	()	()	()
今後の予定	1. 拡張 2. 現状維持 3. 縮小 4. 撤退	1. 拡張 2. 現状維持 3. 縮小 4. 撤退	1. 拡張 2. 現状維持 3. 縮小 4. 撤退	1. 拡張 2. 現状維持 3. 縮小 4. 撤退

※ “工業団地名”については、工業団地に入居している場合にのみ、その名称を記入してください。

※問2-1で回答いただいた事業所を「富山県企業海外拠点リスト」へ掲載し、当機構ウェブサイトでご公表することについて、ご了解いただけますか？いずれかに○をお付けください。

1. はい

2. いいえ

「富山県企業海外拠点リスト」に掲載を予定している項目は、

「海外事業所名・設置形態・所在地・設立年月・拠点機能・事業内容」(上記表“項目”中、網かけの箇所)です。

問2-2 本社等に海外拠点事業に関する危機管理窓口の連絡先があればご記入ください。

危機管理窓口の連絡先	()	—	—
管理担当者 (担当部署)	()		

問2-3 海外現地法人が現地で事業を拡大する際の主となる資金調達方法について、該当するものを1つ選び、○をお付けください。

1. 親会社からの調達 (出資・親子ローン)
2. 当該現地法人による現地での銀行借入 (現地通貨)
3. 当該現地法人の内部留保を活用
4. 当該現地法人による現地での銀行借入 (国際通貨)
5. クロスボーダーでの銀行借入 (国際通貨)
6. 進出国における株式・債権の発行
7. その他 ()

問2-4 海外事業で生まれた利益の「海外留保」と「国内への還流」の割合についてご記入ください。

海外留保 _____% 国内への還流 _____%

※利益が0 (ゼロ) あるいはマイナスの場合は、「0」とご記入ください。

問2-5 海外での事業展開により生まれた利益に関する、「国内での活用方法」について、最もあてはまるもの1つに○をお付けください。

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 1. 設備投資 | 2. 研究・開発 | 3. 株式配当 |
| 4. 内部留保 | 5. その他 () | 6. 利益はない |

問2-6 【この問は、問2-4で海外留保割合が0%以外の企業のみご回答ください】

海外での事業展開により生まれた利益を「海外留保」された場合の活用方法について、最もあてはまるもの1つに○をお付けください。

- | | | |
|---------|------------|---------|
| 1. 設備投資 | 2. 研究・開発 | 3. 株式配当 |
| 4. 内部留保 | 5. その他 () | |

問2-7 【この問は、「I. 貴社の概要について」の業種で「製造業」を選択した企業のみご回答ください】

海外での拠点設置による国内拠点への影響について (他の要因による影響がある場合にはその影響を除外して) 該当する番号1つに○をお付けください。

- (1) 国内拠点の生産量への影響

1. 増加した	2. 変わらない	3. 減少した
---------	----------	---------
- (2) 国内拠点の生産内容への影響

1. 高付加価値製品の比重が高まった	2. 変わらない	3. 高付加価値製品の比重が低下した
4. その他 ()		
- (3) 国内拠点の雇用への影響

1. 増加した	2. 変わらない	3. 減少した
---------	----------	---------

問3 【問1で「1. 現在海外に拠点を有している」「2. 現在海外に拠点を設置予定・計画中である(1~2年を目処)」「3. 近い将来、海外に拠点を設置したい(3年以降)」と回答された方におたずねします。】

問3-1 海外に拠点を設置している (する) 理由は何ですか? 該当する番号すべてに○をお付けください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 海外での需要の増加 | 2. 日本国内での市場縮小・販売不振 |
| 3. 情報収集力の強化 | 4. 取引先・親会社の海外進出や移転に同調 |
| 5. 生産コスト削減 (人件費・原材料費) | 6. 国内物流コスト (空港・港湾使用等) 削減 |
| 7. 現地の高い関税・輸入規制の回避 | 8. 為替リスク回避 |
| 9. 資源・原材料等の確保 | 10. 日本国内での電力等エネルギー供給問題 |
| 11. 先進技術の導入 | 12. 災害時のリスクヘッジ・危機管理対応 |

13. その他 ()

問3-2 今後、海外拠点を新規に設置する場合の、進出予定国をお答えください。

※進出予定国を特定していない場合は、地域名（ASEAN・EU・南米など）でご回答ください。

	1	2	3
進出予定国 または地域名			
拠点設置形態（予定） （該当するものに ○をお付けください）	1. 現地法人（独資） 2. 現地法人（合併） 3. 支店・営業所 4. 駐在員事務所 5. 未定	1. 現地法人（独資） 2. 現地法人（合併） 3. 支店・営業所 4. 駐在員事務所 5. 未定	1. 現地法人（独資） 2. 現地法人（合併） 3. 支店・営業所 4. 駐在員事務所 5. 未定

問4【問1で「4. 過去に海外に拠点を有していたが今はない」「5. 海外に拠点を有したことはない」と回答された方におたずねします。】

問4-1 貴社が現在、海外に拠点を設置していない理由はどのようなことですか？該当する番号すべてに○をお付けください。

1. 自社製品・サービスが海外生産・販売に適していない
2. 海外での収益性が低い
3. 海外の品質や技術が信用できない（現地調達困難）
4. 国内の取組みで十分対応が可能である
5. 国内の経営のことで精一杯である
6. 人材・語学力が不足している
7. 資金が不足している
8. 情報・ノウハウが不足している
9. 提携する企業がない
10. 既存取引先などとの関係が悪くなる
11. 海外展開はリスクが高い
12. その他 ()

問4-2 将来的に海外に拠点を設置する可能性はありますか？該当する番号1つに○をお付けください。

1. 興味は持っている（必要性を感じる）
2. 興味はない（必要性を感じていない）
3. わからない

Ⅲ. 海外企業との業務・技術提携について

貴社の海外企業との業務・技術提携の状況について、おたずねします。

問5 貴社は現在、海外企業との業務・技術提携を実施していますか？いずれかに○をお付けください。

1. 実施している→下表に概要をご記入ください
2. 実施していない→（設問Ⅳへ）

	記入例	業務提携①	業務提携②	業務提携③
相手国	タイ			
都市名	バンコク			
提携内容	1. 販売委託 ③. 生産受託 5. 技術供与 7. 研究開発	1. 販売委託 2. 販売受託 3. 生産委託 4. 生産受託 5. 技術供与 6. 技術導入 7. 研究開発 8. その他	1. 販売委託 2. 販売受託 3. 生産委託 4. 生産受託 5. 技術供与 6. 技術導入 7. 研究開発 8. その他	1. 販売委託 2. 販売受託 3. 生産委託 4. 生産受託 5. 技術供与 6. 技術導入 7. 研究開発 8. その他
提携開始時期	2005年1月	西暦 年 月	西暦 年 月	西暦 年 月

問6 貴社の業務・技術提携の課題について、該当する番号すべてに○をお付けください。

1. 提携先との全般的な信頼関係
2. 業務提携契約の確実性（契約遵守等）
3. 知的財産権の取扱い（特許権、著作権等）
4. 提携先企業の市場での競争力（販売力、調達力）
5. 提携先企業の技術力、生産能力
6. その他 ()

IV. 輸出入の状況について

※本調査でいう「輸出」、「輸入」は、直接輸出・直接輸入、間接輸出・間接輸入の両方を指します。

問7-1 貴社は現在、海外への輸出を実施していますか？いずれかに○をお付けください。

1. 輸出を実施している 2. 輸出を実施していない（→問8-1へ）

問7-2 貴社の海外への輸出のうち、主要な輸出先国・地域を3つまで選び、○をお付けください。

- | | | | |
|------------|----------|-----------|---------------|
| 1. 中国 | 2. 香港 | 3. 台湾 | 4. 韓国 |
| 5. インドネシア | 6. マレーシア | 7. ベトナム | 8. フィリピン |
| 9. シンガポール | 10. タイ | 11. インド | 12. その他アジア() |
| 13. 米国 | 14. カナダ | 15. オセアニア | 16. 欧州 |
| 17. ロシア | 18. 中東 | 19. 南米 | 20. アフリカ |
| 21. その他() | | | |

問7-3 今後の貴社の事業／製品の輸出市場として、どの国・地域が有望と考えていますか？最も有望と考える国・地域を1つお選びください。

- | | | | |
|------------|----------|-----------|---------------|
| 1. 中国 | 2. 香港 | 3. 台湾 | 4. 韓国 |
| 5. インドネシア | 6. マレーシア | 7. ベトナム | 8. フィリピン |
| 9. シンガポール | 10. タイ | 11. インド | 12. その他アジア() |
| 13. 米国 | 14. カナダ | 15. オセアニア | 16. 欧州 |
| 17. ロシア | 18. 中東 | 19. 南米 | 20. アフリカ |
| 21. その他() | | | |

問8-1 貴社は現在、海外からの輸入を実施していますか？いずれかに○をお付けください。

1. 輸入を実施している 2. 輸入を実施していない（設問Vへ）

問8-2 貴社の海外からの輸入のうち、主要な輸入先国・地域を3つまで選び、○をお付けください。

- | | | | |
|------------|----------|-----------|---------------|
| 1. 中国 | 2. 香港 | 3. 台湾 | 4. 韓国 |
| 5. インドネシア | 6. マレーシア | 7. ベトナム | 8. フィリピン |
| 9. シンガポール | 10. タイ | 11. インド | 12. その他アジア() |
| 13. 米国 | 14. カナダ | 15. オセアニア | 16. 欧州 |
| 17. ロシア | 18. 中東 | 19. 南米 | 20. アフリカ |
| 21. その他() | | | |

V. 海外展開事業にかかる支援について

※ここで「海外展開事業」とは、次の場合を指します。

- ・海外に現地法人、支店・営業所・駐在員事務所などの進出拠点を設置して現地で直接事業を実施している
- ・外国企業との業務・技術提携（販売委託（受託）、生産委託（受託）、技術供与（導入）、研究開発等）を実施している
- ・海外への輸出または海外からの輸入を実施している（間接輸出入を含む）

【以下、全ての事業所におたずねします。】

問9 海外展開事業の課題解決に向け、支援を受けたことがある機関があれば、該当する番号すべてに○を付けてください。また、最も有用と感じた支援機関があれば1つに◎を付けてください。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 富山県新世紀産業機構 | 2. 日本貿易振興機構（JETRO） |
| 3. 中小企業基盤整備機構 | 4. 地方自治体 |
| 5. 国際協力機構（JICA） | 6. 商工会議所・商工会 |

